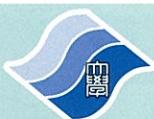


新潟産業大学報

奇 海 は



第15号

発行日：平成16年12月20日

発行・編集：

新潟産業大学メディア情報処理委員会

新潟県柏崎市軽井川4730番地

TEL 0257-24-6655 FAX 0257-22-1300

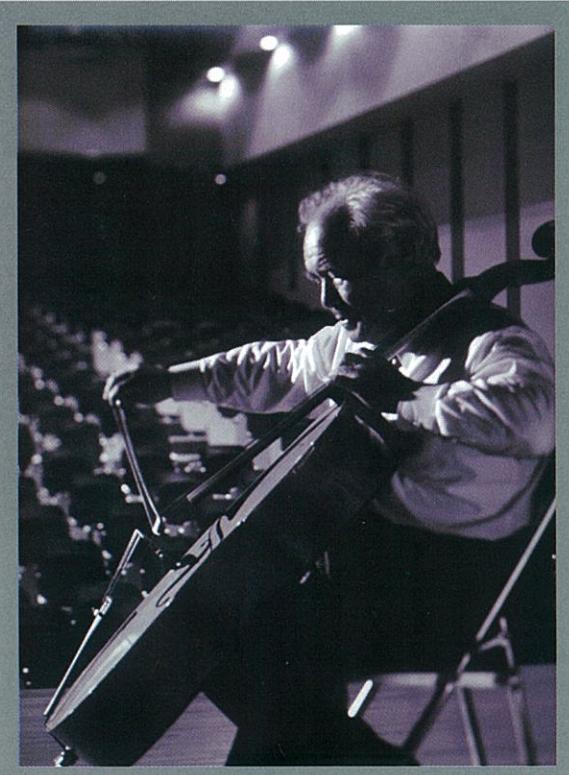
訃報

本学学長の内田安三先生は、入院加療中のところ、平成十六年十一月二十六日午後五時五十三分、七十四歳にて肝臓がんのため逝去されました。

内田先生は、平成十二年四月から学長・理事長に就任され、本学の更なる発展と健全な経営のために卓越した手腕を発揮してこられました。本年四月には、経済学部での教育を更に高度化・専門化する

全学をあげて大学改革に取り組んでいる最中に先生を失つたことは、誠に痛惜の極みであります。

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



故 内田安三先生の新潟
産業大学・長岡技術科学大
学合同葬が平成十六年十二
月十八日（土）午後一時か
ら本学講堂にて執り行われ
ました。

内田先生の在りし日の映像が流れた後、開会となり
ました。

内田先生の葬儀委員長の竹内明
彦副学長による告別の辞と
続きました。弔辞では、長
岡技術科学大学前学長服部
賢様、ツインバード工業株
式会社社長野水重勝様、新

潟産業大学学友会長宮崎航
岐君から生前の内田先生の
思い出や哀悼の言葉が述べ
られました。ご参列いただ
いた方全員の献花の後、ご
遺族の内田聰様、葬儀副委
員長の小島陽長岡技術科学
大学長から会葬御礼があり、
しめやかに合同葬は閉会さ
れました。

ご多用中にもかかわらず、
大勢の皆様からご会葬いた
だき、誠にありがとうございました。



（告別の辞を述べる竹内明彦葬儀委員長）



（参列者全員による献花）

平成17年度に向けての取り組み



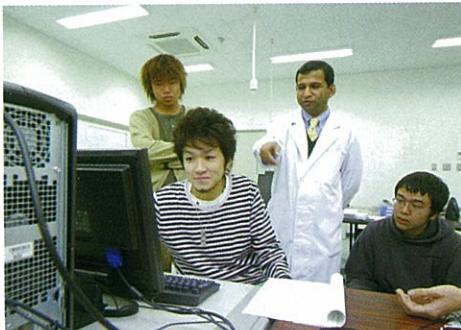
経済学科では、経験豊かな教員の指導のもと、学生の希望に応じて経済分野と経営分野をコース別・専攻別に選択できるようにしてきました。来年度には経済理論・経済分析を専門とする若手教員が加わることになっており、さらに充実した教育体制を作り上げていきたいと願っています。また資格取得に対する学生の熱意に応えるために、来年度はさらにきめの細かい支援体制作りを行い、関心の薄い学生にも資格取得にチャレンジするように働きかけていきたいと考えています。現在は平成十八年度に向けた改革に着手しており、経済コースでは理論はもちろんですが、制度や歴史の観点からも経済が理解できるように、また経営

コースではビジネス分野のさらなる強化が図れるよう、カリキュラムの抜本的な改変を予定しています。

経済学科

教授 橋本次郎

経済学科では、経験豊かな教員の指導のもと、学生の希望に応じて経済分野と経営分野をコース別・専攻別に選択できるようにしてきました。来年度には経済理論・経済分析を専門とする若手教員が加わることになっており、さらに充実した教育体制を作り上げていきたいと願っています。また資格取得に対する学生の熱意に応えるために、来年度はさらにきめの細かい支援体制作りを行い、関心の薄い学生にも資格取得にチャレンジするように働きかけていきたいと考えています。現在は平成十八年度に向けた改革に着手しており、経済コースでは理論はもちろんですが、制度や歴史の観点からも経済が理解できるように、また経営

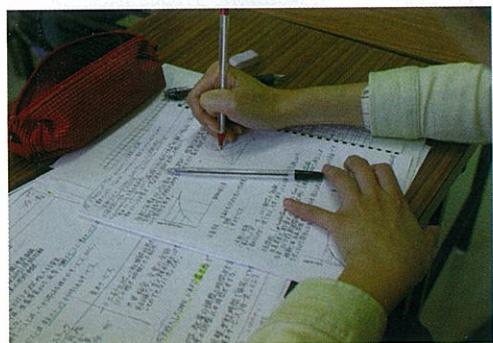


本年四月に正式発足した産業学科は、経済学部内の技術系総合学科という新規構想ゆえの問題もあり、高校生の認知度もまだまだ低い段階にとどまっています。

産業学科

教授 藤井信行

社会への情報発信、学生募集などの課題に対し、来年度はシンポジウムや公開講座を開催し、また本年十月に柏崎で行われた工業メッセや、来年一月長岡で開催予定の産学官ジョイント交流会などの企画に積極的に参加するなど、あらゆる機会を利用して産業学科を宣伝する必要があります。各教員も、科学研究費や財團の研究助成に積極的に応募し、企業等との共同研究を行い、外部資金を導入して実験研究設備の充実を一層図るとともに、得られた研究費による研究成果を学会等に積極的に発表しています。



文科省の認可を得て、本年四月に開設した本学大学院は、関係各位の御理解と御支援を賜り、院生の皆さん的研究に取り組む真摯な態度によって、ここまで順調に歩みを進めてしまいました。御承知のとおり、本学大学院は、企業を取り巻く社会の動向を、経済・経営的な視点から正確に把握し、そこにおける諸問題を適切に解決しうる能力、および社会的・制度的な存在である現代企業を円滑に運営し、かつ持続的に発展させていくための意思決定（ディシジョン・メイキング、Plan-Do-See）能力の養成を目的とする、実践志向型の大学院です。したがって、急速に変化し、より専門的な知識や技術が求められる現代社会において、大学新卒者はもちろんですが、地域経済や御家族の理解を頼った上で、社会人のみなさんに対しても大きく門戸を開き、より多くの社会人のみなさんの進学を期待しております。そのために、地域社会のニーズや進学者の要望を真摯に受け止め、より一層の質的・量的充実に努めているところです。

今後とも、本学大学院のさらなる充実に向けて、これまで以上の御支援をお願いいたします。

大学院

研究科長 坂東淳悦

人文学部

人文学部長 廣川俊男



『就職に強い新潟産業大学』という周囲の評価を汚すことなく、今年も多くの企業や組織から、採用内定の通知が届いているのは喜ばしいことです。

一方、採用する側の目が一段と厳しくなっていることも強く感じます。先日、約百企業の求人担当者と懇談する機会を得ました。私たちは「求める学生像を一年前ではなく、もっと何年も前から具体的にリクエストして欲しい」と申し入れました。例えば、『中国語が話せて簿記ができる人』とか『コンピュータが強くて英語ができる人』といった具合です。そして、それを新入生や二年生にも紹介し、目標や勉学の参考にして欲しいのです。

大学院進学も含め、卒業後の進路を意識したきめ細かい指導を一

～二年次からも積極的に行っています。

キャリアデザイン

経済学部三年 遠藤祐哉

新潟県立佐渡総合高等学校出身

本年度から始まった「キャリアデザイン」の授業を受講しました。製造、金融、情報、マスコミなどの業界研究では、専門的な知識を得ることができました。また自己分析の具体的な方法、文章表現の基本、ビジネスマナーなど、様々な角度から就職活動に向けた実践的なアドバイスを頂きました。半年の授業を通して、自分の将来像を具体的に思い描き、仕事の厳しさを知ったことも有意義な経験でした。

インターンシップ

人文学部三年 齋藤幸男

山形県立遊佐高等学校出身



東京電力の柏崎刈羽原子力発電所で一週間、就業体験をしました。事前に資料を頂いていたのですが、実際に所内を見学すると、初めて知ることばかりでした。点検作業の見学、見学者の接客、アンケートの集計、安全管理への取り組み、生ゴミの再利用、朝礼への参加など、様々な部署で経験を積む貴重な時間でした。私のささやかな提言もすぐに取り上げてもらい、感激しました。この経験は就職活動にも必ず役に立つと確信しています。

教職課程の設置

先般、新潟産業大学では、「これら教育を担う人材の育成」、「地域社会からの要請」から教員免許課程設置に向けて申請を行いました。

課程認可後は、平成十七年四月から

経済学部経済学科において、中学校教諭一種免許状（社会）、高等学校教諭一種免許状（公民）を取得することが可能になります。

教職に関する科目には、教職の意義や教育の基礎理論に関する科目をはじめ、中等教育現場の実態を踏まえた生徒・進路指導、地域社会に密着した総合演習などを開講するとともに、教科指導法では、地理・歴史・公民の3分野に各専門の教員を配置し、確かな指導力を養成させるなど、理論と実践を融合させた全十九科目を設定しています。この他にも多彩な教科に関する科目や、「一人ひとりの顔が見える」履修指導を行い、資格取得に向けて強力にバッカアップを行います。

ライフセービング世界大会出場!

ライフセービング部 小出まゆ子

人文学部四年
新潟県立加茂高等学校出身

九月にイタリアで行われたライフセービング世界選手権大会に、産大の出身者と在学生を中心とした「柏崎ライフセービングクラブ」の一員として出場しました。女子ビーチフラッグス部門で準決勝までいきましたが、外国選手との体力の違いや、海外で体調を管理する難しさを痛感しました。しかし同時に「やれば、もっといけるんだ!」と思ったことも本当です。イタリアの選手と仲良くなり、フィレンツェ観光もいい思い出です。(本学出身の池谷薫選手も男子ビーチリレーの一員として銅メダルを獲得しました!)

平成16年度の主なクラブ活動

クラブ名	大会名・戦績
水球部	第80回日本学生選手権水泳競技大会 ベスト8進出
空手道部	第48回全日本学生空手道選手権大会 高野徹(経3)出場
ライフセービング部	第17回全日本ライフセービング室内選手権大会 100mマネキンキャリー・ウィズフィン2位 高木麻妃(人3) 200m障害スイム3位 遠藤雅(人2) 第19回全日本学生ライフセービング選手権大会 ビーチフラッグス決勝進出 小出まゆ子(人4) ラン・スイム・ラン決勝進出 高木麻妃(人4) ラン・スイム・ラン決勝進出 遠藤 望(人2) ボーダリレー決勝進出 矢田孝幸(人4)、桑原 聖(経4)、遠藤 望(人4)
卓球部	第71回全日本学生卓球選手権大会 シングルス出場 佐々木拓(経2) 第1回全日本学生選抜卓球選手権大会 シングルス出場 張環宇(人2)



国内・海外研修

三富祐輔
(人文学部二年)

国内研修

二度目となる今回の研修では、提携校である慶應義塾大学の学生との交流や「冬のソナタ」の舞台の見学などもあり、語学研修以外にもたくさん経験ができました。将来、語学力を活かして通訳か旅行会社などの韓国と関連のある仕事に就くためにこれからも見聞を広めたいと考えています。

ダレトヤ
(人文学部二年)

初めて柏崎以外の地をゆっくりと見学することができます。東京では、立体テレビの展示や新聞社の印刷所などを見学し、科学技術の進歩に驚き、箱根では豊かな自然とたくさん温泉を堪能しました。今回の研修で、日本人学生とも親しくなることができました。研修が終わつた今でも、一緒にご飯を食べたりカラオケに行つたりしています。



で盛り上がり、新潟産業大学キャンパス（キャンパス編）でも、本学吹奏楽部と柏崎吹奏楽団とのコラボレーション、産大ドリームジヤンボ、フリーマーケット、お笑いライブと楽しい企画満載の三日間でした。また、「開運！なんでも鑑定団」でおなじみの北原照久



タウン編キッズコーナー

平成16年10月11日(月)本学講堂において、新潟産業大学留学生交流会主催による恒例の国際スピーチコンテストイン柏崎が開催されました。今年は13名が参加し、日常のエピソードから異文化理解、自然保護、ボランティアやアルバイト先での体験、日本社会への提言について熱弁をふるいました。来場された方からは、「語学力の高さに驚いた」、「感動する内容だった」と多くの賛辞をいただきました。



キャンパス編エントランス

十月九日(土)～十一日(祝)までの期間、東本町と本学キャンパスを会場として、学友会、学生行事実行委員会主催の「紅葉祭」が開催されました。柏崎市東本町通り(タウン編)では、綱引き大会、クイズ大会、bingoや各種模擬店

氏をお迎えして、「夢の実現・北原流ツキの十ヶ条」と題する新潟産業大学父母の会主催の講演会も開催されました。初日と最終日はあいにくの天候でしたが、大勢の方



茶道部は華やかな着物でお出迎え

におこしいただき、誠にありがとうございました。東本町通りの方々をはじめ、多くの市民の皆様からご協力いただき、無事に終了することができました。

台湾の国立成功大学文学院(台南市)は、平成八年三月に本学人文学部と日本の大学部とは初めてとなる学術交流協定を締結しました。今回は文学院外国语文学科学生を中心に来校し、日本語の学習を中心に、茶道、料理の実践等日本の文化体験なども行いました。

期間中は本学の国際交流会館での宿泊でしたが、八月二十一日(土)～二十二日(日)には地域のご家庭にホームステイをさせていただきました。受け入れいただきましたご家庭の皆さん、誠にありがとうございました。



紅葉祭

「夏季語学研修プログラム」 —台湾国立成功大学学生十四名が来校—

平成十六年八月六日(金)～一十三日(月)までの十八日間、台湾の国立成功大学から学生十四名が本学において夏季語学研修プログラムを受講しました。



(第1部にて挨拶する竹内明眸副学長)



(和やかな雰囲気で行われた懇親パーティー)

平成十六年度 就職懇談会開催

今回で十四回目となる「本学と企業との就職懇談会」が、平成十六年十一月二十四日（水）午後三時からホテル日航新潟（四階 朱鷺）で開催されました。第一部では本学から、就職への取り組み、現年度求人や内定状況、現

経済」と題して、一時間に渡り本学の戸田榮輔教授が講演しました。第二部の懇親パーティーでは、各テーブルとも終始和やかな雰囲気で、企業の代表者や人事担当者から今年度の追加採用や次年度の採用の見通し、卒業生の入社後の様子など活発な情報交換が行われました。

本学の状況

新潟県中越大震災により被災された皆さんに心からお見舞い申しあげます。

本学では、地震発生後一週間休校とし、学生・教職員の安否確認を行い、全員の無事を確認しました。学内施設・備品については、軽微な損壊はあるものの、講義の実施に影響はありませんでした。各方面から多数のお見舞いや励ましのご連絡をいただき、誠にありがとうございました。

ことばのひびき II —花のうた—

2005年1月22日(土)

開場13:30 開演14:00

新潟産業大学 講堂にて

第1部 さまざまな言語による「花のうた」の朗読

第2部 シンポジウム「花の文化誌」

入場無料

終了後、カフェテリアにて懇親会の予定

〈本学が講じる措置〉

一、学納金等の措置

入学検定料、入学金、授業料について被害の状況によって、減免措置を行います。

二、特別災害対策学生寮の提供

家屋が損壊し、居住できない状態となつた場合は、大学施設を最長1年間に限り無料で提供します。

三、新潟県中越大震災相談室の設置

学生諸君を対象に「新潟県中越大震災に伴う相談室」を開設しました。
※各措置の詳細については、大学までお問い合わせください



書架が倒れた研究室